

食品ロス等の削減に向けた目標の設定について

以下の目標については、新総合計画の目標値（県民参考指標）として設定予定。
 なお、1については、次期県食育推進計画（H33 目標年度）の目標値としても設定予定。

| | 目標名及び目標の説明 | 現 況 | 2021 年度 (H33) | 2026 年度 (H38) | 目標設定の考え方 | 備 考 |
|---|--|-----------------|------------------|-----------------------------|---|--|
| 1 | <p>食品ロス削減のための取組みを行っている人の割合</p> <p>食品ロスの問題を認知し(※)、削減に向けて何らかの取組みを行っている人の割合</p> | 62.9% (H28) | 80% | 90% | <p>県民や事業者に対する食品ロス問題の普及啓発や削減に向けた行動の働きかけにより、取組みを行う人の増加を目指す。</p> | <p>H27 全国調査：76.5%（国 H32 目標値：80%以上）</p> <p>H28 県政世論調査：62.9%</p> <p>※認知度については、県政世論調査で、併せて把握する。（64.1%（H28））</p> |
| 2 | <p>県民 1 人 1 日当たりの食品ロス発生量</p> | 約 110g (H28) | 減少させる | 2030 (H42) 年までの半減を目指して減少させる | <p>国連の「2030 年までに世界全体の 1 人当たりの食料廃棄を半減する」との目標を踏まえ、全県的な食品ロス削減運動の展開や意識啓発等により、2030 年までの半減を目指す。</p> | <p>2015 国連採択「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」</p> <p>H27 全国調査：134g</p> <p>H28～29 家庭系・事業系食品ロス等実態把握調査：約 110g</p> |

食品ロス等の削減に向けた数値目標の設定について

1 現状

| | | 事業系 | 家庭系 | 合計 |
|-----|-------------|-----------|---------|-------------|
| 富山県 | 食品廃棄物発生量 | 8.2 万トン | 8.8 万トン | 17.0 万トン |
| | 食品ロス発生量 | 1.6 万トン | 2.7 万トン | 4.3 万トン |
| | 一人一日あたりの発生量 | 40g/人・日 | 69g/人・日 | 約 110 g/人・日 |
| 国 | 食品廃棄物発生量 | 1,953 万トン | 822 万トン | 2,775 万トン |
| | 食品ロス発生量 | 339 万トン | 282 万トン | 621 万トン |
| | 一人一日あたりの発生量 | 74g/人・日 | 60g/人・日 | 134g/人・日 |

2 目標設定について

2030 年を期限とする国際社会全体の
包括的な開発目標

■「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」(2015 国連採択)

小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料廃棄を半減させ、収穫後
損失など生産・サプライチェーンにおける食料ロスを減少させる



■富山県の目標

○2030 (H42) 年までに食品ロスの発生量 (一人一日あたりの発生量) の半減を目指す

【現状値 2016 (H28) 年度】約 110g/人・日 (推計)

【目標値 2021 (H33) 年度】減少させる

【目標値 2026 (H38) 年度】2030 年までの半減を目指して減少させる

<目標設定の考え方>

国連の「2030 年までに世界全体の 1 人当たりの食料廃棄を半減する」との目標を踏まえ、
全県的な食品ロス削減運動の展開や意識啓発等により、2030 年までの半減を目指す。